

Kagoshima Data Science Symposium かごしまデータ科学シンポジウム

■ かごしまデータ科学シンポジウムとは

近年、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」あるいは、「臨床研究法」の施行および頻繁な改訂、GCP renovation 等、治験・臨床研究を取り巻く環境が目まぐるしく変化しています。そのようななかで、生物統計、データマネジメント、CRA、メディカルライティング等の重要性が増しています。また、AMED による生物統計家の育成事業が進んでおり、若手の医学生物統計家が増加しています。一方で、医薬品等の臨床開発に目を向けますと、リアルワールド・データ（RWD）の臨床評価への利活用、プログラム医療機器、DX (Digital Transformation) にとどまらず、臨床試験における AI の利活用など、大きなイノベーションが起きています。

このような時流のなかで、「交流の場」に目を向けますと、医学統計学は諸種の学会等が存在するものの、データマネージャー、CRA、メディカルライター、臨床研究に関係する IT 技術者、あるいは倫理審査委員会等のスタッフの交流あるいは、職種横断的な交流はあまりございません。

本シンポジウムの目標は、日頃、臨床研究に携わる方々が日本の中心地（東京）から少し離れた場所で交流し、現在の業務・研究のなかでの共通の課題を解決するための道標になれば幸いです。

■ かごしまデータ科学シンポジウムでとり上げるテーマ

- 統計科学およびデータサイエンス
- 統計教育およびデータリテラシー教育
- 医療データマネジメントに関する最近の話題
- 臨床研究に関連する ICT 技術に関する話題
- レギュラトリーサイエンス
- 臨床試験および治験における PM あるいは SM
- モニタリング (CRA)、監査等に関連する内容
- リアルワールド・データ等のビッグデータを活用した研究
- 公的データを用いたデータサイエンス研究
- AI などを用いたデータサイエンスおよび医療への応用
- 臨床薬理学
- 疫学および公衆衛生学
- CDISC
- メディカルライティング
- その他の臨床研究に関連する話題

かごしまデータ科学シンポジウム

主催：和歌山県立医科大学

データサイエンスセンター／附属病院 臨床研究センター／医療統計学講座

共催：（株）新日本科学 PPD CDS

（データマネジメント、生物統計、臨床薬理メディカルライティング）

後援：一般財団法人 日本 CRO 協会／一般財団法人 日本計算機統計学会

事務局：（株）新日本科学 PPD CDS 〒890-0081 鹿児島市唐津 4-18-38

